

草加市立病院での実習受入時に必要な各種感染症の対応確認について

2019年7月より、草加市立病院での実習受入に際し、下記要件が満たされていることが必須要件となります。各学校様等で実習前にご確認いただいた上で当院に実習にいらしていただきますようお願いいたします。

1 実習前に確認が必要となる感染症の種類

- ① 4種（麻疹・風疹・水痘・ムンプス）
- ② B型肝炎
- ③ インフルエンザ
- ④ 新型コロナウイルス感染症（2022年8月から当面の間、ワクチン接種歴の確認をさせていただきます。）

2 各感染症の実習要件

- ① 4種 1歳以上で2回以上の予防接種記録がある、記録がない場合には抗体価が(表1)の基準を満たしている。
- ② B型肝炎 B型肝炎の抗体価(表1)がある又は non-responder（計6回ワクチンを接種しても抗体がつかない）
- ③ インフルエンザ 10月～12月の間にインフルエンザ予防接種をしている
- ④ 新型コロナウイルス感染症 要件なし（ワクチン接種の有無を要件としていません。）

(表1)抗体価の基準

EIA 法	抗体価陽性	検査方法
麻疹	16.0～	EIA 法
風疹	8.0～	EIA 法
水痘	4.0～	EIA 法
ムンプス	4.0～	EIA 法
B型肝炎	10.00mIU/ml 以上	CLIA 法

但し次の者はワクチン接種対象外とします。

- 1) 4種、B型肝炎の各ワクチン接種によりアナフィラキシーを呈したことがある者
 - 2) 4種について免疫機能に異常のある疾患を有する者及び免疫制御をきたす治療を受けている者
 - 3) その他主治医から予防接種を行うことが不相当と判断された者
- 上記1)～3)に該当する場合は医師又は学校からのその旨の証明書を添付してください。

3. 証明方法

学校側での任意書式でも構いませんので、実習開始前までに証明を提出してください。